

CAD製図基準 機械設備工事編

| 項目(番号は改定前)                  | 旧    |  | 新    |  |
|-----------------------------|------|--|------|--|
|                             | 頁    | 内容   | 頁    | 内容   |
| 基準名 年月                      | 表紙   | CAD製図基準(案)【機械設備工事編】<br>平成25年6月<br>(平成25年10月1日適用)   | 表紙   | CAD製図基準 機械設備工事編<br>平成31年3月<br>(平成31年10月1日適用)   |
| はじめに                        | 表紙裏面 | 本基準においては、国土交通省「CAD製図基準」機械設備工事編(平成24年12月)を基本に、管理項目の登録事項等を横浜市版として理解しやすく  | 表紙裏面 | 本基準においては、国土交通省「CAD製図基準」機械設備工事編(平成28年3月)を基本に、管理項目の登録事項等を横浜市版として理解しやすく   |
| 1-1 適用範囲                    | 1    | 本基準(案)は、設計業務及び機械設備工事においてCADデータを作成・管理する際に適用する。  | 1    | CAD製図基準【機械設備工事編】(以下「本基準」という)は、設計業務及び機械設備工事においてCADデータを作成・管理する際に適用する。<br>以下本基準(案)としている箇所はすべて本基準に変更<br>また基準(案)としている箇所もすべて本基準に変更   |
| 1-1 適用範囲                    | 2    | 2) JIS A 0101 : 2003 : 土木製図通則【(財)日本規格協会】<br>3) JIS B 0001 : 2000 : 機械製図【(財)日本規格協会】<br>4) 土木製図基準【(社)土木学会】                       | 2    | 1) JIS Z 8310 : 2010 : 製図総則【(財)日本規格協会】<br>2) JIS A 0101 : 2012 : 土木製図通則【(一財)日本規格協会】<br>3) JIS B 0001 : 2010 : 機械製図【(財)日本規格協会】<br>4) 土木製図基準 2009年改訂版 : 【(社)土木学会】  |
| 1-4-1 CAD データファ             | 9    | 本基準(案)で対象とする CAD データのフォーマットは、SXF (P21) 形式とする。  | 9    | 本基準で対象とするCADデータのフォーマットは、SXF (P21) 形式とする。また電子納品におけるデータとして、SXF (P21) 形式のデータを圧縮したSXF (P2Z) 形式も本基準の対象とする。  |
| 1-4-1CAD データファイルのフォーマット(解説) | 9    | (いずれも事務局は(財)日本建設情報総合センター)  | 9    | (いずれも事務局は(一財)日本建設情報総合センター)   |
| 1-4-1CAD データファイルのフォーマット(解説) | 9    | 本基準(案)では、土木建造物のライフサイクルを考慮し、納品されたデータが半永久的に閲覧・編集できるよう永続性を確保すること、また、国外企業の参入を妨げないことが必須であるため、CAD データファイルのフォーマットに SXF (P21) 形式を採用した。 | 9    | 本基準では、土木建造物のライフサイクルを考慮し、納品されたデータが半永久的に閲覧・編集できるよう永続性を確保すること、また、国外企業の参入を妨げないことが必須であるため、CADデータファイルのフォーマットにSXF (P21)形式を採用した。<br>また、SXF (P21) 形式のデータを、SAFファイルやラスタファイルが添付される場合はそれらを含めて、ZIP方式により圧縮し、拡張子を「P2Z」としたSXF (P21) 形式の圧縮ファイル(以下、本基準(案)では「SXF (P2Z) 形式」という)の利用が(一社)オープンCADフォーマット評議会により検討されてきた。<br>SXF (P2Z) 形式はファイルサイズが小さくなるほか、ラスタや属性ファイルが添付される場合でも単一のファイルとして扱える利点があり、平成28年4月からOCF検定の対象となり正式運用となることから、納品ファイルの形式として本基準(案)の対象に加えた。<br>SXF (SFC) 形式を圧縮し、拡張子を「SFZ」としたSXF (SFC) 形式の圧縮ファイルについては本基準(案)の対象にしない。 |

CAD製図基準 機械設備工事編

| 項目(番号は改定前)                   | 旧  |                        | 新  |  |
|------------------------------|----|------------------------|----|--|
|                              | 頁  | 内容                     | 頁  | 内容   |
| 1-4-1CAD データファイルのフォーマット (解説) | 9  | CAD 運用ガイドライン(案)機械設備工事編 | 9  | CAD製図基準に関する電子納品運用ガイドライン機械設備工事編   |
| 図 1-4 CAD データの命名規則           | 10 | 拡張子 (P21)              | 10 | 拡張子 (P21もしくはP2Z)   |
| 1-4-5CAD データの圧縮<br><新規追加>    | 15 |                        | 15 | <p>1-4-5 CADデータの圧縮</p> <p>SXF (P21)形式のデータを圧縮して納品する場合は、ZIP方式によるものとする。SAFファイルや、ラスタファイルが添付される場合は、それらを含めて1ファイルに圧縮し、拡張子は「P2Z」とする。</p> <p><b>【解説】</b></p> <p>CADデータはSXF (P21)形式を圧縮したSXF (P2Z)形式で納品することができる。圧縮についての詳細は付属資料5を参照。</p> |

| 項目(番号は改定前)                       | 旧 |    | 新  |   |
|----------------------------------|---|----|----|---|
|                                  | 頁 | 内容 | 頁  | 内容  |
| 1-4-6 SXF(P2Z)形式のデータ構成<br><新規追加> |   |    | 15 | <p>1-4-6 SXF(P2Z形式)のデータ構成</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red;">SXF(P2Z)形式でCADデータを格納する場合、圧縮前のファイルの名称は1-4-2~1-4-4の命名規則の適用を受けない。<br/>また、SXF Ver.3.0レベル2以上の場合、ラスタファイル数の制約を受けない。</p> </div> <p><b>【解説】</b><br/>「1-4-2 CADデータの名称」の命名規則の適用を受けるのは、拡張子をP2Zとした圧縮後のファイル名である。SXF(P2Z)形式にすることで、見かけ上SAFファイルやラスタファイルの数は0になり、SXF Ver. 3.0レベル2以上の場合、圧縮前のファイルとしては10以上のラスタファイルを添付することも可能となる。(ただし、使用するコンピュータのメモリ容量等を超えることがないように、全体のファイル容量に注意する。)<br/>例) 10以上のラスタファイルが添付されたSXF(P21)形式のデータをSXF(P2Z)形式で格納</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">圧縮前のファイル</p> </div> |

| 項目(番号は改定前)            | 旧   |                | 新  |  |   |     |                |  |   |   |   |   |
|-----------------------|-----|----------------|--|--|---|-----|----------------|--|---|---|---|---|
|                       | 頁   | 内容             | 頁  | 内容   |   |     |                |  |   |   |   |   |
| 図 1-14 レイヤの名称         | 15  |                | 16                                       | <p>CAD データのレイヤ名は、以下の原則に従う。レイヤの文字数は全体で256 文字以内とする。</p> <p>ただし、発注図に使用する「発注用レイヤ」は以下のとおりとする。</p>   |   |     |                |  |   |   |   |   |
| 1-4-5 レイヤの名称【解説】      |     |                | 17                                       | <p>発注用レイヤは、発注図に指示事項、注意事項等の注記や、施発注用レイヤは、発注図に指示事項、注意事項等の注記や、施工区間等を示す旗上げやハッチングなどの作図に使用する発注図専用のもので、受注者は使用しない。工事完成図を作成の際には削除し、発注用レイヤは残さないものとする。なお、発注用レイヤに含まれる図面オブジェクトを工事完成図に流用する場合は、所定のレイヤに移動する。</p> <p>「責任主体」は「C」、「図面オブジェクト」は「ORD」とし、作図内容を示すために「作図要素」は使用せず、「ユーザ定義領域」を使用するものとする。（「ユーザ定義領域」は省略可能。）使用例は付属資料2の注記を参照。</p> |   |     |                |  |   |   |   |   |
| 表 1-3 ファイル種別          | 17  |                | 18                                       | <p>5 番目に「発注用 ORD」の行を追加、注記の追加</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>5</td> <td>発注用</td> <td>ORD</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> </table> <p>注1) ○:必ず描画、△:描画は任意、-:描画しない<br/>                 注2) 図面オブジェクト「発注用」は、発注図のみ使用する。</p>                | 5 | 発注用 | ORD            | △  | △ | △ | △ | △ |
| 5                     | 発注用 | ORD            | △  | △  | △ | △   | △              |  |   |   |   |   |
| 表 1-5 レイヤの図面オブジェクトの分類 | 17  |                | 18                                       | <p>5 番目に「発注用 ORD」の行を追加、注記の追加</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>5</td> <td>発注用</td> <td>ORD<br/>(ORDer)</td> <td>発注図として指示事項等追記する要素、一時的に使用する要素(発注図のみに使用可能)</td> </tr> </table>  | 5 | 発注用 | ORD<br>(ORDer) | 発注図として指示事項等追記する要素、一時的に使用する要素(発注図のみに使用可能) |   |   |   |   |
| 5                     | 発注用 | ORD<br>(ORDer) | 発注図として指示事項等追記する要素、一時的に使用する要素(発注図のみに使用可能) |  |   |     |                |  |   |   |   |   |

CAD製図基準 機械設備工事編

| 項目(番号は改定前)    | 旧  |  | 新  |   |
|---------------|----|--|----|---|
|               | 頁  | 内容   | 頁  | 内容  |
| 1-4-9 文字      | 24 | (1)文字の高さ<br>CAD データを作図する場合は、原則として 1.8、2.5、3.5、5、7、10、14、20mm から選択する。<br>検査や施工図等で、A1 で紙出力する際には、表題欄やタイトルに使用する文字は、3.5、5、7mm を原則とする。また、図 面内に使用するタイトルなどは 14、20 mm とするなど、A3 など縮小版で紙出力した場合でも読みやすいサイズを使用する よう留意する。 | 24 | (1)文字の高さ<br>CAD データを作図する場合は、原則として 1.8、2.5、3.5、5、7、10、14、20mm から選択する。<br>検査や施工図等で、A1 で紙出力する際には、表題欄やタイトルに使用する文字は、3.5、5、7mm を原則とする。また、図 面内に使用するタイトルなどは 14、20 mm とするなど、A3 など縮小版で紙出力した場合でも読みやすいサイズを使用する よう留意する。 <b>例えば、単位(m2, m3)等を入力する場合において、文字の高さ を変える必要が生じる場合には、上記の高さ以外の文字を使用できる。</b>   |
| 1-4-9 文字      | 24 | (2) 使用できる文字<br>CADで文字を書く場合は、CADソフトウェアの機能とフォントに依存するため、CADソフトウェア固有の文字は使用せず、アウトラインフォント又は製図に用いる文字に類似した文字を使用する。   | 25 | (2)使用できる文字<br>CADで文字を書く場合は、CADソフトウェアの機能とフォントに依存するため、CADソフトウェア固有の文字や <b>機種依存文字</b> は使用せず、アウトラインフォント又は製図に用いる文字に類似した文字を使用する。   |
| 1-4-11 部分図の利用 | 26 | さらに部分図座標系には、通常の数学座標系(XY直交座標系)のほか、地形を平面図として表す場合等に使用される測量座標系(平面直角座標系:測量法により定められ基本測量や公共測量に使われる)がある。   | 27 | さらに部分図座標系には、通常の数学座標系(XY直交座標系)のほか、地形を平面図として表す場合等に使用される測量座標系(平面直角座標系:測量法により定められ基本測量や公共測量に使われる)がある。<br><b>施工段階では、旗上げのない寸法はCADデータより拾い出すことが多いことから、詳細設計で作成する平面図及び横断図は、部分図を利用して実寸でデータを作成することを原則とする。その際、平面図の場合、測量座標(平面直角座標系)を使って実寸で作成する。また、横断図の場合、横断図ごとに部分図を利用し、数学座標系を使って原点位置を定めて実寸で作成する。</b> |

CAD製図基準 機械設備工事編

| 項目(番号は改定前)                              | 旧  |  | 新             |   |
|---|----|--|---------------|---|
|   | 頁  | 内容   | 頁             | 内容  |
| 1-5-1CAD データに関する成果品ならびにフォルダ構成           | 27 | <p>成果品の電子媒体及びフォルダ構成は、「土木設計業務等の電子納品要領(案)機械設備工事編」、「工事完成図書の電子納品要領(案)機械設備工事編」に従う(図 1-17、図 1-18参照)。</p> <p>図面ファイルは、「DRAWING」フォルダ(土木設計業務)、「DRAWINGS」及び「DRAWINGF」フォルダ(工事)に格納する。</p> <p>CAD 製図基準(案) 機械設備工事編<br/>デジタル写真管理情報基準(案)<br/>測量成果電子納品要領(案)<br/>図 1-17 「設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編」平成25年6月のフォルダ構成</p> | 28            | <p>成果品の電子媒体及びフォルダ構成は、「設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編」、「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編」に従う(図 1-18、図 1-19、図1-20 参照)。</p> <p>図面ファイルは、「DRAWING」フォルダ(土木設計業務)、「DRAWINGS」フォルダ(受注者に発注図を貸与する場合)及び「DRAWINGF」フォルダ(工事完成図書を納品する場合)に格納する。</p> <p>CAD 製図基準 機械設備工事編<br/>デジタル写真管理情報基準<br/>測量成果電子納品要領<br/>図 1-18 「設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編」平成31年3月のフォルダ構成</p>           |
| 1-5-1CAD データに関する成果品ならびにフォルダ構成<br>図 1-18 | 29 | <p>CAD 製図基準(案) 機械設備工事編<br/>CAD 製図基準(案) 機械設備工事編 デジタル写真管理情報基準(案)<br/>電子納品要領(案) 機械設備工事編 施設機器コード</p>   | 28<br>~<br>29 | <p>DRAWINGS フォルダ構成とそれ以外を図 1-18 と図 1-19 に分割<br/>SPEC, MEET, PLAN, PHOTO, K_LDR フォルダ削除<br/>REGISTER フォルダ追加<br/>CAD 製図基準 機械設備工事編<br/>図 1-19 「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編 平成 31 年 3 月」のフォルダ構成(発注図の貸与)<br/>CAD 製図基準 機械設備工事編 デジタル写真管理情報基準<br/>電子納品要領 機械設備工事編 施設機器コード<br/>図 1-20 「工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編 平成 31 年 3 月」のフォルダ構成(工事完成図書の納品)</p> |
| 1-5-1CAD データに関する成果品ならびにフォルダ構成<br>(解説)   | 29 | <p>(1)<br/>上位要領(案)<br/>設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編<br/>工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編</p>  | 30            | <p>(1)<br/>上位要領<br/>設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編<br/>工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編</p>   |

CAD製図基準 機械設備工事編

| 項目(番号は改定前)                        | 旧  |  | 新  |  |
|-----------------------------------|----|--|----|--|
|                                   | 頁  | 内容   | 頁  | 内容   |
| 1-5-1CAD データに関する成果品ならびにフォルダ構成(解説) | 29 | (2)図面管理ファイル<br>図面管理ファイルは、「設計業務等の電子納品要領(案)機械設備工事編」、「工事完成図書の電子納品要領(案)機械設備工事編」に従い、XML形式で記述することとした。<br>DRAWING.XML : 土木設計業務等の電子納品要領(案)機械設備工事編における…<br>DRAWINGS.XML : 工事完成図書の電子納品要領(案)機械設備工事編における…<br>DRAWINGF.XML : 工事完成図書の電子納品要領(案)機械設備工事編における… | 30 | (2)図面管理ファイル<br>図面管理ファイルは、「設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編」、「工事完成図書の電子納品要領 機械設備工事編」に従い、XML形式で記述することとした。<br>DRAWING.XML : 設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編における…<br>DRAWINGS.XML : 工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編における…<br>DRAWINGF.XML : 工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編における… |
| 1-5-1CAD データに関する                  | 30 | CAD 製図基準(案) 機械設備工事編<br>デジタル写真管理情報基準(案)<br>測量成果電子納品要領(案)<br>図 1-19 「土木設計業務等の電子納品要領(案)機械設備工事編」でサブフォルダ管理する場合のフォルダ構成例  | 31 | CAD 製図基準 機械設備工事編<br>デジタル写真管理情報基準<br>測量成果電子納品要領<br>図 1-21 「設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編」でサブフォルダ管理する場合のフォルダ構成例   |
| 1-5-2 図面管理項目                      | 31 | 図面作成時に適用した本基準(案)を機械 201212-01 等の記入例に従い記入する。(分野:機械、西暦年:2012、月:12、版:01)  | 32 | 図面作成時に適用した本基準を機械 201603-01 等の記入例に従い記入する。(分野:機械、西暦年:2016、月:03、版:01)   |
| 1-5-2 図面管理項目 SXF のバージョン           | 32 | ・SXF Ver.2.0 以下に対応した CAD ソフトウェアを利用した場合は、「2.0」と記入する。<br>・SXF Ver.3.0 に対応した CAD ソフトウェアを利用した場合は、「3.0」と記入する。<br>・SXF Ver.3.1 に対応した CAD ソフトウェアを利用した場合は、「3.1」と記入する。  | 33 | ・SXF Ver.2.0 のデータで出力した場合は「2.0」と記入する。<br>・SXF Ver.3.0 のデータで出力した場合は「3.0」と記入する。<br>・SXF Ver.3.1 のデータで出力した場合は「3.1」と記入する。   |
| 1-5-2 図面管理項目 SAF ファイル名            | 32 | SAF ファイルがない場合は「0」と記入する。<br>SAF ファイルが発生する場合は、SAF ファイル名を記入する。例) DOPL001Z.P21 に SAF ファイルが生成された場合のファイル名: DOPL001Z.SAF  | 33 | SAF ファイルがない場合、もしくは SXF (P2Z) 形式の場合は「0」と記入する。<br>SAF ファイルが発生する場合は、SAF ファイル名を記入する。例) DOPL001Z.P21 に SAF ファイルが生成された場合のファイル名: DOPL001Z.SAF   |
| 1-5-2 図面管理項目 ラスタファイル数             | 32 | 図面で利用するラスタファイルの枚数を記入する。<br>ラスタファイルを利用しない場合は「0」と記入する。   | 33 | 図面で利用するラスタファイルの枚数を記入する。<br>ラスタファイルを利用しない場合、もしくは SXF (P2Z) 形式の場合は「0」と記入する。  |
| 1-5-2 図面管理項目 測地系                  | 32 | 日本測地系(旧測地系)、世界測地系(新測地系)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(測地成果 2000)は「01」、を記入する。   | 33 | 日本測地系(旧測地系)、世界測地系(JGD2000、JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。   |
| 1-5-2 図面管理項目                      | 33 | 電子納品要領(案)機械設備工事編 施設機器コード   | 34 | 電子納品要領   |

CAD製図基準 機械設備工事編

| 項目(番号は改定前)        | 旧   |  | 新   |   |            |     |                 |    |    |  |
|-------------------|---|--|---|---|------------|-----|-----------------|----|----|--|
|                   | 頁   | 内容   | 頁   | 内容  |            |     |                 |    |    |  |
| 1-5-2 図面管理項目      | 34  | *A)本基準(案)の分類は、国土交通省版の基準によるものとし以下のとおり。<br>平成 16 年 3 月版 機械 200403<br>平成 18 年 3 月版 機械 200603-01<br>平成 24 年 12 月版 機械 201212-01 | 35  | *A) <b>本基準</b> の分類は、国土交通省版の基準によるものとし以下のとおり。<br>平成 16 年 3 月版 機械 200403<br>平成 18 年 3 月版 機械 200603-01<br>平成 24 年 12 月版 機械 201212-01<br><b>平成 28 年 3 月版 機械 201603-01</b>  |            |     |                 |    |    |  |
| 1-5-2 図面管理項目      | 34  |  | 35  | 「 <b>発注用レイヤは全工種・全図面種類において新規レイヤに追加することなく使用できる。</b> 」   |            |     |                 |    |    |  |
| 1-5-2 図面管理項目      | 35  | 2. 管理項目における使用文字<br>管理項目における使用文字については、「設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編」、「工事完成図書の子納品要領(案) 機械設備工事編」に従う。                               | 36  | 2. 管理項目における使用文字<br>管理項目における使用文字については、「設計業務等の <b>電子納品要領</b> 機械設備工事編」、「工事完成図書の <b>電子納品等要領</b> 機械設備工事編」に従う。  |            |     |                 |    |    |  |
| 1-8 対象とする工種お      | 38  | CAD 製図基準(案)機械設備工事編<br>設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編<br>工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編  | 39  | <b>CAD 製図基準</b> 機械設備工事編<br>設計業務等の <b>電子納品要領</b> 機械設備工事編<br>工事完成図書の <b>電子納品要領</b> 機械設備工事編  |            |     |                 |    |    |  |
| ファイル名一覧           | 付<br>1-1<br>～<br>1-2  | 拡張子 P21  | 付<br>1-1<br>～<br>1-2  | <b>拡張子</b> P21<br><b>P2Z</b>  |            |     |                 |    |    |  |
| 付属資料 2 一覧<br>レイヤ名 | 付<br>2-1<br>～<br>2-10<br><br><br><br><br><br><br><br><br>10 |  | 付<br>2-1<br>～<br>2-10<br><br><br><br><br><br><br><br><br>10 | 各図面のレイヤー一覧表に図面オブジェクト「ORD」の行を追加<br><br><table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;"><b>ORD</b></td> <td style="text-align: center;">(注)</td> <td style="text-align: center;">発注図に作図する注記、旗上げ等</td> <td style="text-align: center;">任意</td> <td style="text-align: center;">任意</td> </tr> </table> | <b>ORD</b> | (注) | 発注図に作図する注記、旗上げ等 | 任意 | 任意 |  |
| <b>ORD</b>        | (注)   | 発注図に作図する注記、旗上げ等  | 任意  | 任意  |            |     |                 |    |    |  |



| 項目(番号は改定前)              | 旧                 |  | 新            |   |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
|-------------------------|-------------------|--|--------------|---|------|------------|----------|-------------------|-----------|-------------|-----------|---------------|-----------|-------------|
|                         | 頁                 | 内容   | 頁            | 内容  |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
| 付属資料 2<br>レイヤ名一覧        |                   |  | 付<br>2-12    | <p>(注) 図面オブジェクト「ORD」について<br/>図面オブジェクト「ORD」のレイヤは、発注者が発注図として注記や旗上げ等を作図するためのものである。命名規則の作図要素は使用せず、ユーザ定義領域を使用し内容を示すものとする。文字は任意の全角文字、半角英数字とする。</p> <p>【例】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レイヤ名</th> <th>レイヤに含まれる内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C-ORD—注記</td> <td>発注図に記載する注記等の文章、文字</td> </tr> <tr> <td>C-ORD—旗上げ</td> <td>発注図に記載する旗上げ</td> </tr> <tr> <td>C-ORD—ハッチ</td> <td>発注図に記載するハッチング</td> </tr> <tr> <td>C-ORD—色塗り</td> <td>発注図に記載する色塗り</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記例の<br/> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">作図要素を使用しないため、- (ハイフン)<br/>が 2 個連続する。</span></p> | レイヤ名 | レイヤに含まれる内容 | C-ORD—注記 | 発注図に記載する注記等の文章、文字 | C-ORD—旗上げ | 発注図に記載する旗上げ | C-ORD—ハッチ | 発注図に記載するハッチング | C-ORD—色塗り | 発注図に記載する色塗り |
| レイヤ名                    | レイヤに含まれる内容        |  |              |   |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
| C-ORD—注記                | 発注図に記載する注記等の文章、文字 |  |              |   |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
| C-ORD—旗上げ               | 発注図に記載する旗上げ       |  |              |   |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
| C-ORD—ハッチ               | 発注図に記載するハッチング     |  |              |   |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
| C-ORD—色塗り               | 発注図に記載する色塗り       |  |              |   |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |
| 付属資料 4 図面管理<br>ファイルの出力例 | 付<br>4-<br>1      | <pre>&lt;?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?&gt; &lt;!DOCTYPE drawingdata SYSTEM "DRAW04.DTD"&gt; &lt;drawingdata DTD_version="04"&gt;   &lt;共通情報&gt;     &lt;適用要領基準&gt;機械 201212-01&lt;/適用要領基準&gt;     &lt;対象工種-数値&gt;001&lt;/対象工種-数値&gt;     :     :     :   &lt;基準点情報&gt;     &lt;測地系&gt;01&lt;/測地系&gt;     &lt;緯度経度&gt;       &lt;基準点情報緯度&gt;0352250&lt;/基準点情報緯度&gt;       &lt;基準点情報経度&gt;1384115&lt;/基準点情報経度&gt;     &lt;/緯度経度&gt;     :     :     :</pre> | 付<br>4-<br>1 | <pre>&lt;?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?&gt; &lt;!DOCTYPE drawingdata SYSTEM "DRAW04.DTD"&gt; &lt;drawingdata DTD_version="04"&gt;   &lt;共通情報&gt;     &lt;適用要領基準&gt;機械 201603-01&lt;/適用要領基準&gt;     &lt;対象工種-数値&gt;001&lt;/対象工種-数値&gt;     :     :     :   &lt;基準点情報&gt;     &lt;測地系&gt;02&lt;/測地系&gt;     &lt;緯度経度&gt;       &lt;基準点情報緯度&gt;0352250&lt;/基準点情報緯度&gt;       &lt;基準点情報経度&gt;1384115&lt;/基準点情報経度&gt;     &lt;/緯度経度&gt;     :     :     :</pre>  |      |            |          |                   |           |             |           |               |           |             |

| 項目(番号は改定前) | 旧 |    | 新        |   |
|------------|---|----|----------|---|
|            | 頁 | 内容 | 頁        | 内容  |
| 付属資料 5     |   |    | 付<br>5-1 | <p>付属資料 5 SXF の圧縮について</p> <p>5 SXF の圧縮について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図面ファイル (P21 または SFC ファイル) と属性ファイル (SAF ファイル) とラスターファイル (TIFF, JPEG) をまとめたものを圧縮ファイルとする。</li> <li>・圧縮ファイル形式は ZIP 形式とする。</li> <li>・パスワードの設定はしない。</li> <li>・拡張子は、図面ファイルが P21 の場合は P2Z とし、SFC の場合は SFZ とする。</li> <li>・圧縮ファイルには、1つの図面ファイルを含める。</li> </ul> <p>※図面が参照していないファイルは圧縮ファイルに含めない。<br/>                 ※朱書きファイルを圧縮する場合は、図面ファイルと同様に行う。関連する本体図面の圧縮ファイルに含めない。</p> |